

今週のキラリ人

#ライフ

勇気を出して本当によかったー。施術後の検診でクリニックを訪れる多くの人々は、表情が明るくなり、服装や化粧が変化するのだそう。二重まぶたの手術やエイジングケアなど、美容の施術を行う「さくら美容クリニック」(広島市中区)の棒谷智之院長は「来院者の笑顔がモチベーションにつながります」と、朗らかに話します。

丁寧な施術 一手に 美容の探究心強く

初診のカウンセリングから施術まで全て院長の棒谷さんが応対する。「20年以上積み上げた経験と知識で、メリット、デメリットの双方を誠実にお伝えします。ただ、無理なことは無理とはっきり伝えるため、無愛想と言われることもあるんですよ」と笑う。

丁寧な手術を心掛けている。例えば「わきが」の手術は、通常の3倍程度の時間をかけるという。再発しないと評判になり、全国から患者の来院があるそうだ。わきがだけで毎月20件以上の手術を施している。

幼少期から勉強好き。周囲の勧めもあり医師を目指し成就。大阪の大学病院に外科医として9年間勤務後、大学時代の先輩

キラリと輝く3マイルール

- *1 日々前進する
- *2 まずは自分で試す
- *3 学びを楽しむ

さくら美容クリニック院長

棒谷 智之さん



ぼうたに・ともゆき 1963年大阪市生まれ。89年大阪市立大医学部卒。同年、同大病院(大阪市)に外科医として入局。その後、奈良東九条病院(奈良市)などを経て、美容クリニックへ転職。2005年、広島市中区で開業

に誘われ、美容クリニックに転職した。学んだ技術を生かし、より多くの人の思いに応えようと、2005年に開業した。

探究心が強く、学会があれば休日でも全国へ足を運ぶ。来院者が本当に望む治療を全力で行うことがモットー。「コンプレックスを解消し、一度きりの人生を楽しんでほしいです」